

Q&A

在宅医療を受けられる方は？

定期的な診療が必要でも、何らかの事情で、通院が困難な方であれば、年齢・病気の種類に関係なく、ご自宅での医療を受けることが可能です

対象となる病気は？

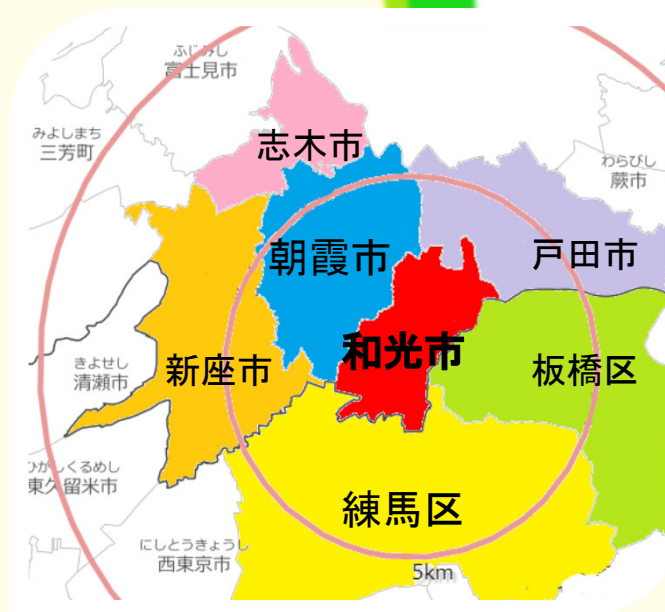
- ・ がん(悪性腫瘍)
- ・ 脳梗塞・脳出血後遺症
- ・ 認知症の方
- ・ 変形性関節症、脊柱管狭窄症
- ・ 慢性心不全、慢性腎不全、自宅で酸素が必要な方など
- ・ 難病の方(パーキンソン病、脊髄小脳変性症、ALS、など)
- ・ 重症心身障がい児(者)
- ・ 老衰などの寝たきりの方
- ・ 気管切開・人工呼吸器を使っている方
- ・ 自宅で様々な医療処置やケアを必要としている方 など

病院との関係は？

例えば、がんの治療を病院でおこなっていても病状によって在宅医療も受けることは可能です。「二人主治医」という考え方で、病院の通院を辞めなければ訪問診療を受けられないわけではありません。
病院の地域連携室でご相談して下さい。

訪問範囲

和光市を中心として概ね5kmの範囲内に訪問診療をおこないます
(詳しくはお問い合わせください)



〒351-0112

埼玉県和光市中央1丁目

5番41号

Tel 048-486-9424

Fax 048-486-9425



和光ホームケアクリニック

<https://www.wakouhcc.com/>

機能強化型在宅療養支援診療所

和光ホームケア クリニック



“自宅で過ごしたい”を叶える為に

訪問診療で出来ること

- ◆ 医療処置など
 - ・ 採血・点滴・尿の管理
 - ・ 床ずれ(褥瘡)の処置
 - ・ 関節内注射・ブロック注射
 - ・ 経管栄養(胃ろう・経鼻胃管)
 - ・ 中心静脈栄養・輸血
 - ・ 在宅酸素・気管切開の管理
 - ・ 人工呼吸器の管理
 - ・ 各種カテーテルの交換
 - ・ 在宅緩和ケア(看取り)
- ◆ 病院との連携
- ◆ 色々な職種と連携しています
 - ・ 訪問看護・訪問リハビリ
 - ・ 訪問服薬指導・訪問栄養指導
 - ・ 訪問歯科医療
- ◆ 夜間・休日の緊急往診
往診が必要な状態であれば24時間365日
対応します。当院で対応できないときには
連携の医療機関で対応します。

訪問リハビリで出来ること

- ☆ 日々の生活をより良くするための
お手伝いをいたします
- ◆ 身体状況・介護状況・環境などの評価を行い、
よりよい生活に向けてプログラムを立案
- ◆ 様々なプログラムの実施
 - 機能訓練 感覚訓練
 - 歩行訓練 呼吸排痰訓練
 - 生活動作訓練 買い物訓練
 - 公共交通機関利用訓練 その他
- ◆ ポジショニングによる
苦痛症状の緩和や重度化予防
- ◆ 介護者に介護・介助方法の提案・指導
- ◆ 福祉用具の選定や環境調整
- ◆ 多職種との連携

院長



きのした ともお
木下 朋雄

理学療法士



ひなた みゆき
日名田 美由紀

みさと健和病院 リハビリテーション科入職
急性期～慢性・生活期、通所・施設等を経て訪問リハビリ
の専任となる
ヘルパー養成校での技術講師、地域の介護教室の講師
など担当
訪問看護St.での訪問リハビリを経て
2022年11月～ 和光ホームケアクリニックに入職

- ・ 福祉用具プランナー
- ・ 重度化予防ケア Field Leader

院長 プロフィール

和光市立新倉小学校 卒業(地元出身です)
1986年 筑波大学 医学専門学群 卒業
1988～1992年 筑波大学 大学院
1996年 筑波大学附属病院 外科・呼吸器外科
レジデントを修了
1996年 福島県立医科大学 整形外科学教室
1998年 高山整形外科病院 部長
2004年 曙光会 コンフォガーデンクリニック
2005年 同上 院長に就任
2021年 和光ホームケアクリニック開業 院長就任

所属学会、専門医など

日本在宅医療連合学会 副代表理事
学会認定専門医・指導医
日本整形外科学会 専門医
日本プライマリケア連合学会 評議員・認定医・指導医
日本緩和医療学会 認定医・指導医
日本外科学会 認定登録医
日本呼吸器学会 専門医
日本医師会 健康スポーツ医、産業医
認知症サポート医
朝霞地区医師会 理事

診療所 届け出内容

保健医療機関
機能強化型在宅療養支援診療所(連携型)
在宅時医学総合管理料及び施設入居時等医学総合管理料
在宅がん医療総合診療料
時間外対応加算、機能強化加算

生活保護 医療支援給付 指定医療機関
難病 指定医療機関、指定医(院長)
指定小児慢性特定疾病医療機関
埼玉県 感染症指定医療機関
麻薬施用者免許(院長)

介護保険 指定居宅サービス
訪問リハビリテーション、居宅療養管理指導